



# 平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：清水 裕 副会長：柏手 茂 幹事：森 誠司 クラブ会報委員長：瀬尾 光俊

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30  
会場 ブランドホテル神奈中 2F  
事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内  
連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2019年12月12日 第3236回 週報第3236号

本日12月12日	会員数 64名	対象者 62名	出席者 45(43)名	出席率 70.31%			
前々回11月21日	会員数 64名	対象者 62名	出席者 33(32)名	出席率 52.38%	MUP 3名	計 36名	修正率 57.14%

## 上期情報集會報告会

テーマ 「木曜どうでしょう？」  
－例会出席率と事業参加率の向上－

### 赤グループ 相山洋明幹事 (同発表)

リーダー：相山洋明  
メンバー：清水裕会長 / 森誠司 幹事 / 江藤 博一 副幹事 / 鳥山 優子会長エレクト / 三荒弘道 / 嶋田政光 / 永瀬剛司 / 豊川 忠紀 / 相山洋明 / 上野雅俊



大前提として、ロータリークラブの活動の基本ベースは例会への出席であると言う事をメンバー皆が意識を持つことが大切であると確認。その上で以下のような意見が出ました。

- 1、クラブ活動計画書が配られたら、すぐに年間スケジュールを確認して、自分の予定として組み入れる。
- 2、例会や事業の参加率を上げるためにも、予定が決まった早めに早めに日程や内容を告知して、メンバーへの周知を行う。
- 3、メイクアップをして出席率を上げることが出来るので、活用する。ただ新入会員はメイクアップのやり方知らないメンバーが多いので、委員会で一緒にメイクアップに行く係りを作ったり、やり方を教える方法を工夫してもいいのではないかな。
- 4、メンバーそれぞれが例会に行く目的を見つけるべき。  
①参加して楽しい②自分の特になる③義理人情や人の繋がりを大切にする など

※エピソード i  
先日の企業訪問の時に、高橋賢二さんに「相山、お前は行かねえ～のか!？」と声をかけられ、嬉しかった。

併せて例会や事業のプログラムについて、メンバーが参加したくなる魅力のあるものにもすることも重要!!

5、長く欠席をしてしまうと出席しづらくなるので、周りのメンバーが声をかけてあげるなど、ちょっとした気遣いの積み重ねが参加率を上げる。

6、会の中で役をもらうと、責任感が生まれ参加率が上がる。

※エピソード ii  
親睦委員会では運営幹事を仰せつかっていて、委員会の会場をセッティングする役をさせていただいているが、やはりそうすると委員会は休めない (苦笑)

我が平塚 RC は平塚エリアのリーディング RC として、見本とならなければいけない。

### 橙グループ 丸茂 淳幹事 (同発表)

リーダー：丸茂 淳  
メンバー：常盤卓嗣 / 鳥海衡一 / 清水孝一様 / 清水雅広様 / 関口幸恵 / 青山紀美代 / 永井剛司 / 渡邊美和 / 丸茂淳



#### 【課題】

例会の次第がマンネリ化、儀式化している。

#### 【解決策】

- 1、例会は楽しくないと足が遠のく。  
・何が楽しいかを議論する  
・他クラブで楽しそうにやっているところを参考にする (例えば湘南 RC)
- 2、例会では従来の式次第を見直し、各テーブルで話す時間を増やす。
- 3、外部招聘のみでなく、会員に卓話をして貰う。(新入

会員卓話とは別に)  
会員はその職種のプロなので公私に参考になる点が必要である。

- 4、例会回数を少なくし（例えば月2回）情報集会、各種事業をメーキャップとしてはどうか。
- 5、事業参加は、本来ロータリアンとしての権利であり、まずは参加し、愉しく奉仕、親睦を図る姿勢を持つ。どの事業にも一度は参加し体験して、その良さを感じ継続して参加していただきたい、「とにかく一度は参加して下さい！」

**黄グループ 石井允三幹事（同発表）**

リーダー：石井允三幸  
メンバー：小笠原勲 / 牧野國雄 / 杉山昌行 / 葛西敬 / 横山鉄生 / 又城雅弘 / 石井允三幸



1. 例会出席率向上策
  - ①卓話の工夫（時間も30分、お金の制限もあり難しいと思いますが）具体的には、
    - 会員の卓話を増やす（現実の業務で役に立つ成功例、失敗例、業界事情等）
    - 景気動向、今後の見通し（会員卓話または安価で分かりやすい話し手開拓）
  - ②席の固定化は良かったが、早期に夜の会をセットすべきだった。（今回の情報集会是ざっくりばらんな話ができ大変楽しく有意義な会でした）
  - ③出席率低い方への同世代からの声掛け（欠席が慢性化する前に対応する）
  - ④出席率にある程度のしほりは必要ではないか？無断欠席の撲滅（ゼロにする）
2. 事業参加率向上策  
入会歴短い会員もいるため、各事業の目的、予算配分等具体的説明をして、会員の意識を向上させる。会員も参加可能な事業は、参加する意識を持つ。

**緑グループ 鈴木成一幹事**

リーダー：鈴木成一  
メンバー：高橋賢二 / 柳川正人 / 武澤武彦 / 浅野康 / 鈴木成一



発表者：武澤武彦

本日は、グループ幹事の私が発表しなければならないところ、インフルエンザA型の診断を受けてしまい、このように代理をお願いする事になり、誠に申し訳なく思っております。人生初のインフルエンザです。常盤会頭もなられたと聞きました。これ以上、会員の皆様が罹患されませんようにと願っております。

さて、私達、緑グループは、令和元年11月28日（木）19:00 Kitchen 伊志川にて情報集会を開催しました。年末で特に夜が忙しいこの時期、お集まりいただき感謝申し上げます。

テーマにありました、木曜日という設定についての意見は、  
・週初めの開催では、忙しく、おそらく参加できない。  
・ある業種がある曜日に集中的に休みを取る慣習がある。  
などがありまして、木曜日という設定はとてもしいいのではないかと結論でした。

私は今回で3回目の幹事として、前2回とも申し上げましたが、情報集会では発表できない話の方が多く、しかもそちらの方が面白いというジレンマを抱えておりまして、今回も同様でした。

もう一つのテーマ、例会・事業への参加率向上ですが、そのジレンマに全て含まれてしまい、あいにく発表する事が出来ません。先ほど申し上げた参加者のうち、お察しいただき、是非直接伺っていただければと思いますが、ただ、そのような根本的な問題提起をお持ちなのかと驚いたと、私のその時の感想だけ書き置きたいと思います。

**青グループ 日坂泰之幹事（同発表）**

リーダー：日坂泰之  
メンバー：飯塚和夫 / 瀬尾光俊 / 近藤憲司 / 日坂泰之



- 出席率を上げるために
- ・席を固定し誰が休んでるかすぐわかるようにする  
3カ月おき
  - ・欠席者は幹事に電話連絡をする  
しない人は週報などにのせる
  - ・楽しい人や素晴らしい人を卓話によぶ
  - ・連絡なしの会員は昼食代を別途請求される  
フードロスをなくそう！！

- メークアップをしやすいようにする
- ・メークアップリスト（マナーなど詳細が分かるもの）を配布する
  - ・メークアップするときの紹介 このクラブに行ってみたくて誰も知らないから…をなくす
  - ・メークアップの時の費用（食費）をクラブで負担する

**紫グループ 長島誠人幹事（同発表）**

リーダー：長島誠人  
メンバー：成瀬正夫 / 鈴木忠治 / 秋山智 / 山口紀之 / 今村佳広 / 平井敬規 / 長島誠人



幹事報告

◎2020-21年度青少年交換派遣候補生オリエンテーションが開催されます。

日時:2019年12月14日(土) 14:00~17:00

場所:第一相澤ビル6階

派遣候補生となられた小川万裕(おがわ まゆ)さんとカウンセラーの柏手会員が出席されます。

◎次週はクリスマス家族例会です。17:30~18:00まで例会を行い、18:00~20:00までクリスマス家族会を行います。

委員会報告

・プログラム委員会 関口幸恵副委員長

来週の例会で一旦終わります。来年早々第一回目の例会は、例年どおりにニューイヤーコンサートで夜間例会となります。皆様、お間違えの無いように奮ってご参加をお願い致します。素敵な音楽を披露させていただきます。有難う御座います。

・親睦委員会 米山俊二委員長・平井敬規副委員長

皆さん注目です。いよいよ来週のクリスマス家族会例会が迫って参りました。今日の10時半から委員会を開催して、委員会メンバーが一生懸命段取りをしています。一人でも多くの皆さんに参加して頂きたいと思ひます。それでは副委員長より最後のお願ひをさせていただきます。宜しくお願いします。

皆さんこんにちは副委員長の平井です。今委員長が言ったように、親睦委員会全員で来週のクリスマス例会の為に必死にやっていますので、是非皆さんでご参加お願いします。今日までの報告で50名の方が参加して頂けるとのことで、80%の出席率になるかなと本当に有難く思っています。来週までに重ねてお願いですけれども協賛品ですね、是非是非子供が喜ぶ物また大人が喜ぶ物を皆さんの心を持参して頂ければと思ひます。では皆で、宜しくお願い致します。

メークアップ (MUP) 3名

青山紀美代会員、清水雅広会員、常盤卓嗣会員

本日のスマイル 17名+4グループ(情報集会)

ゲスト 1名

米山奨学生 丁 煥哲様

ビジター 0名

卓話・行事予定

12月19日(木) クリスマス家族例会(夜間)

12月26日(木) 休会

1月 2日(木) 休会

1月 9日(木) ニューイヤーコンサート(夜間)

市内例会変更 現在ございません。

(ディスカッション内容)

☞「なぜ、出席(参加)するのか? 出来ないのか?」

(魅力)

- ・年齢も職業も関係なく平等にお付き合いできる。
- ・職種が異なる色々な方の話が聞ける
- ・ゴルフイベントなど親睦を深める事が好き。
- ・転勤があり皆様とお付き合いできる期間に限られる為、少しでも関係性を深め、地域に貢献し、自身の成長の場と考える。

(課題)

- ・仕事の方がプライオリティが高い。どちらを選択すべきか迷う。
- ・モチベーションの持ち方がそれぞれ違う。
- ・魅力、価値を伝えきれていない。
- ・出席しないと益々足が遠のき、親睦も薄くなる。
- ・内容が面白い時もあれば、つまらない時もある。
- ・毎週は回数が多い。いつでも出席できるからと甘えてしまう。

☞「どうすれば、出席(参加)率が上がるのか?」

- ・初心を思い出し、ロータリアンとしての自覚を持つ。
- ・自分から飛び込んでいく姿勢。自身がRCの活動を通してどうありたいのか?を考える。
- ・役割をもっと公平にする、分散する。先輩後輩の関係性を出来る限り薄め、委員長は遠慮しないで巻き込む。役目を与えられ、関わる事で自分事と捉え優先順位が上がる。
- ・各委員の位置づけや方針を明確に伝え浸透させる。分かり合える仲間がいれば、より深い関係性ができる。
- ・出席率データを公表。TELなどし強制参加。



米山奨学金を受け取られ、現在の学業と日本での生活を発表される米山奨学生の丁煥哲君

